



## BarTender スタートガイド

## 目次

---

<b>BarTender スタートガイド</b> .....	<b>3</b>
<b>インストール</b> .....	<b>4</b>
インストールするコンポーネントの選択 .....	4
Automation エディション (Automation および Enterprise Automation) .....	4
BarTender のインストール .....	5
BarTender Print Portal のインストール .....	6
<b>デザイナーおよび印刷 オペレータ向け</b> .....	<b>8</b>
新規ドキュメントの作成 .....	8
BarTender のサンプルドキュメントの使用 .....	8
デザインへのオブジェクトの追加 .....	9
BarTender でのデータベースの使用 .....	10
印刷時のデータの入力 .....	11
ドキュメントの印刷 .....	12
<b>管理者向け</b> .....	<b>14</b>
Automation ライセンスの管理 .....	14
BarTender System Database の設定 .....	15
BarTender セキュリティの設定 .....	15
言語の変更 .....	18
BarTender のファイルおよびフォルダの管理 .....	19
アプリケーションメッセージのログ .....	20
電子メール警告の送信 .....	21
<b>関連ドキュメント</b> .....	<b>23</b>

## BarTender スタートガイド

BarTender® ソフトウェアを使用すると、世界中のあらゆる組織で、ラベル、バーコード、RFID タグ、プラスチックカードなどを作成し、その印刷および制御を自動化することによって、安全性、セキュリティ、効率性、およびコンプライアンスを向上させることができます。BarTender には、ラベルとテンプレートの簡単かつ効果的なデザイン、データソースおよびビジネスシステムの設定と接続、そして任意のシステム、OS、またはデバイスからの印刷コマンドの起動を行うことのできる多くのツールが搭載されています。

## インストール

### インストールするコンポーネントの選択

BarTenderには、その他のデザインおよび印刷ソフトウェアパッケージでは使用できない機能と柔軟性を提供するさまざまなアプリケーションが含まれています。使用できるアプリケーションは、購入したBarTenderのエディションに応じて異なります。

以下の表に各エディションのBarTenderに含まれるアプリケーションを示します。一般的なインストールでは、これらのアプリケーションはBarTenderと共に既定でインストールされます。

	基本	Professional	Automation	Enterprise Automation
BarTender Designer	✓	✓	✓	✓
Print Station	✓	✓	✓	✓
Batch Maker	✗	✓	✓	✓
History Explorer	✗	✗	✓*	✓
Printer Maestro	✗	✗	✓*	✓
Reprint Console	✗	✗	✓*	✓
Integration Builder	✗	✗	✓*	✓
Librarian	✗	✗	✗	✓
Print Portal	✗	✗	✗	✓ (指定した場合のみ)

\* Automation エディションでは一部の機能が制限されます

### Automation エディション (Automation および Enterprise Automation)

Automation エディションのBarTenderを購入した場合、ライセンスを適用するためにネットワーク上にSeagull License Server (SLS) の1つのコピーをインストールする必要があります。このアプリケーションがない場合、BarTenderはデモモードで実行し、印刷出力で意図したデザインが変更されます。

- BarTender の1つのコピーだけを実行する場合、SLSとBarTenderは、通常、同じコンピュータにインストールされます。インストーラを実行するとき、Seagull License Serverのボックスを選択して、両方のアプリケーションをインストールしてください。
- 環境内の複数のコンピュータ上でBarTenderを実行する場合、SLSは1台のコンピュータ上でのみインストールされます。このコンピュータ(通常はサーバー)には、インストールしたBarTenderのすべてのコピーがネットワークを介してアクセスできる必要があります。インストーラを実行するとき、Seagull License Serverだけをインストールするオプションを選択することができます。SLSを実行するコンピュータ(またはサーバー)でBarTenderが実行していない場合、このオプションを選択してください。BarTenderもインストールする場合は、インストーラを実行して、Seagull License Serverのボックスを選択し、両方のアプリケーションをインストールします。その他のすべてのインストールでは、Seagull License Serverを含めないでください。

BarTenderを実行および管理する独自のカスタムアプリケーションを作成する場合、BarTender.NET SDKもインストールできます。このAPIのコレクションを使用すると、BarTender自体が実行するデータ抽出および需要の高いラベル印刷タスクのすべてを独自のアプリケーションで自動的に実行できます。

## BarTender のインストール

BarTender は、32 ビットと64 ビットのバージョンで利用できます。

- 32 ビットのオペレーティングシステム (OS) の場合、32 ビットバージョンの BarTender をインストールする必要があります。
- 64 ビットバージョンの Windows の場合、64 ビットまたは 32 ビットのいずれかのバージョンの BarTender をインストールできます。64 ビットバージョンが推奨されますが、特定の OLE DB または ODBC データベースドライバを使用している場合、あるいは、SDK を使用して 32 ビットのアプリケーションを開発する場合は、32 ビットバージョンをインストールする必要があることがあります。詳細については、『**32-bit and 64-bit BarTender**』(32 ビットと64 ビットの BarTender) ホワイトペーパーを参照してください。

BarTender をインストールする前に、以下の項目にアクセスできることを確認してください。

- 製品 キーコード (PKC) (BarTender のライセンスを購入した場合)
- 32 ビットまたは 64 ビットの正しい BarTender インストールパッケージ。インストールパッケージは BarTender DVD に含まれています。Seagull Scientific の Web サイト (<http://www.seagullscientific.com/label-software/barcode-label-printing-software-download.aspx>) からダウンロードすることもできます。

さらに、BarTender のインストールに含める支援アプリケーションと追加機能を決定します。これらのアプリケーションの詳細については、[インストールするコンポーネントの選択](#)を参照してください。

**BarTender および支援アプリケーションをインストールするには (Basic および Professional エディション)**

1. BarTender インストールパッケージをダブルクリックします。
2. 要求された場合、インストーラで使用する言語を選択して [OK] をクリックします。
3. インストーラの初期画面で [次へ] をクリックします。
4. 使用許諾契約を読んで同意して、[次へ] をクリックします。
5. 購入した BarTender のエディションを選択して [次へ] をクリックします。
6. [インストール] をクリックして、BarTender およびエディションに含める支援アプリケーションのインストールを完了します。

**BarTender および支援アプリケーションをインストールするには (Automation エディション)**

1. BarTender インストールパッケージをダブルクリックします。
2. 要求された場合、インストーラで使用する言語を選択して [OK] をクリックします。
3. インストーラの初期画面で [次へ] をクリックします。
4. 使用許諾契約を読んで同意して、[次へ] をクリックします。
5. 購入した BarTender のエディションを選択して [次へ] をクリックします。

6. 目的のインストールシナリオを選択します。
  - Seagull License Server (SLS) なしで BarTender Suite 全体をインストールするには、[次へ] をクリックします。
  - SLS と BarTender Suite 全体をインストールするには、[Seagull License Server] のボックスを選択して [次へ] をクリックします。
  - インストールするアプリケーションを指定するには、[インストールの詳細オプションの指定] のボックスを選択して、[次へ] をクリックします。インストールするアプリケーションを選択します。コンピュータ上の代替インストール場所を指定します (オプション)。[次へ] をクリックします。
7. [サービス設定] ページで、BarTender で使用するサービスのユーザーアカウントを指定します。[新しいユーザーアカウントを作成します] または [既存のユーザーアカウントを作成します] をクリックして、既定の設定を変更します。変更を行った後、または既定の設定を受け入れた状態で [次へ] をクリックします。
8. [オプションの確認] 画面で、インストールするコンポーネントを確認します。[インストール] をクリックして、BarTender およびエディションに含める選択した支援アプリケーションのインストールを完了します。

## BarTender Print Portal のインストール

BarTender Print Portal は Web ベースのアプリケーションで、BarTender ドキュメントの選択および印刷を行うインターフェイスを提供します。単一の Web サーバーが Print Portal を「ホスティング」し、ポータル上のドキュメントをインターネット経由で他のコンピュータ、タブレット、およびモバイルデバイスに提供します。社内のユーザーは、Web サイトにアクセスして印刷するドキュメントを選択するだけでドキュメントを印刷できます。

Print Portal は、以下のソフトウェアを実行するコンピュータ上でホストする必要があります。

- IIS
- ASP.NET
- BarTender (Enterprise Automation または評価版)

すべてのクライアントデバイスは Web ブラウザにアクセスできる必要があります。



Print Portal を使用するには、BarTender System Database を設定する必要があります。詳細については、[BarTender System Database の設定](#)を参照してください。

### 認証の有効化

管理者は Print Portal を設定して、ユーザーに Windows アカウントを使用してログインするよう要求することができます。認証を有効にすると、Administration Console の管理者アクセス許可を持つユーザー


ザー以外は Print Portal の管理設定を変更できなくなります。認証は、Print Portal の [管理設定] 設定で有効にします。

環境のセキュリティを強化する場合は、HTTPS を介してユーザーを認証できます。その場合、IIS で Print Portal Web サイトのセキュリティ証明書と HTTPS バインディングを設定する必要があります。詳細については、BarTender Print Portal ヘルプシステムを参照してください。

## デザイナーおよび印刷オペレータ向け

項目をデザインする場合でも印刷する場合でも、BarTender のインターフェイスは強力なので、新しいユーザーには扱いにくい部分があるかもしれません。この章では、項目の作成、デザイン、および印刷を始めとする BarTender の最も基本的なタスクについて説明します。

### 新規ドキュメントの作成

BarTender の設定に応じて、[ファイル] メニューから[新規作成]を選択したとき、またはメインツールバーの  をクリックしたときに次の3つの処理のいずれかが行われます。

- [ドキュメントの新規作成ウィザード]が開き、デザイン範囲のサイズと形状を手動で指定できます。  
(既定の動作)
- コンピュータの既定のプリンタの設定で定義されたサイズと形状で空白のテンプレートが画面に表示されます。
- 既存のドキュメントのコピーが開きます。

画面のデザイン範囲が、印刷対象の実際の項目の寸法と形状に一致することを確認してください。これで、画面上で作成したデザインが項目に印刷されるデザインと同じであることを確認できます。ページ上の項目数、デザインの向き、複数の項目間のギャップのサイズなどの設定は、[ドキュメントの新規作成ウィザード]または[ページ設定]ダイアログのいずれかを使用して定義します。




画面上の各デザイン範囲は、特定のプリンタ上のプリンタストックに合わせて設定されます。プリンタまたはメディアを変更する場合、BarTender では、新しいプリンタまたはメディアに合わせてデザイン範囲の寸法が自動的に変更されるよう試みられます。サポートされるメディアのサイズはプリンタごとに異なるので、オブジェクトの配置が項目にフィットしないことがあります。その場合、[ページ設定]ダイアログを使用してデザインまたはページ設定を変更する必要があります。

### BarTender のサンプルドキュメントの使用

独自のテンプレートのデザインには時間がかかることがあるので、BarTender のインストールパッケージを使用して、いくつかの標準のドキュメントをインストールすることができます。これらのドキュメントは、要件に合わせて変更できます。目的のデザインに近いドキュメントが存在する場合、ゼロからデザインする代わりに既存のドキュメントを変更することによって時間を節約することも可能です。

提供されているドキュメントを BarTender で表示することにより、このアプリケーションの多くの機能を学習することもできます。ドキュメントを読み込んだ後、ダイアログのさまざまな設定で使用できる機能とカスタマイズオプションを確認できます。

サンプルドキュメントを開くには


1. [ファイル] メニューから[開く]を選択します。または、メインツールバーの  アイコンをクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで [BarTender ドキュメント] を選択します。このオプションが使用でき



ない場合は、Windows の [ドキュメント] フォルダ内にある [BarTender Documents] を参照します。


3. 該当する業界またはカテゴリのフォルダから目的のサンプルドキュメントを選択します。
4. 目的のドキュメントをダブルクリックして、BarTender で開きます。または、ドキュメント名を 1 回クリックして、**[開]** ボタンをクリックします。

#### サンプルドキュメントのコピーを作成するには


1. [ファイル] メニューから**[新規作成]**を選択します。または、メインツールバーの  アイコンをクリックします。
2. [ドキュメントの新規作成ウィザード] で**[既存の BarTender ドキュメント]**を開始ポイントとして選択します。
3. **[選択]** ボタンをクリックします。
4. 左側のナビゲーションウィンドウで**[BarTender ドキュメント]**を選択します。このオプションが使用できない場合は、Windows の [ドキュメント] フォルダ内にある [BarTender Documents] を参照します。
5. 該当する業界またはカテゴリのフォルダから目的のサンプルドキュメントを選択します。
6. 目的のドキュメントをダブルクリックします。または、ドキュメント名を 1 回クリックして、**[開]** ボタンをクリックします。
7. **[完了]** をクリックして [ドキュメントの新規作成ウィザード] を閉じます。選択したドキュメントのコピーが BarTender で開きます。


#### デザインへのオブジェクトの追加


作業する空白のテンプレート(またはデザイン範囲)を準備したら、オブジェクトを追加して項目のデザインを開始できます。BarTender には、以下の種類のオブジェクトが含まれています。

 **バーコード:** **[バーコードの選択]** ダイアログを使用して多くのバーコードのコード体系と仕様から選択するか、リストから最近使用したコード体系を選択することができます。

**A** **テキスト:** テンプレートにシンプルなテキストオブジェクトを追加することや、RTF、HTML、または XAML コードを入力して、書式設定されたテキストを指定することができます。

 **ライン:** ラインを追加して、項目のデザインを向上させることができます。

 **図形:** 四角形、矢印、多角形などのさまざまな図形から選択できます。

 **ピクチャ:** コンピュータ上の既存のファイルからピクチャをデザインにインポートできます。

 **エンコーダ:** 磁気ストライプ、RFID タグ、またはスマートコードエンコーダを項目に追加できます。

デザインにオブジェクトを追加するプロセスは、すべての種類のオブジェクトで同じです。



## テンプレートにオブジェクトを追加するには

1. オブジェクトツールバーから、追加するオブジェクトの種類アイコンを選択します。または、[作成]メニューからオブジェクトの種類を選択します。
2. 目的のオブジェクトをサブメニューから選択します。ラインオブジェクトの場合は、この手順をスキップします。
3. 目的の場所をクリックして、オブジェクトを追加します。ラインオブジェクトの場合は、目的の場所をクリックして、ラインの終了ポイントまでドラッグします。

## BarTender でのデータベースの使用

多くのユーザーは、顧客レコードや製品情報などのデータを BarTender 外のファイル (Excel スプレッドシート、SQL データベース、テキストファイルなど) に保存します。このデータを BarTender で使用する場合、テンプレート上のバーコード、テキストオブジェクト、またはエンコーダオブジェクトに情報を直接抽出することができます。これらの外部データファイルは、総称的に「データベース」と呼ばれます。このトピックでは、データベースに接続して、テンプレート上のオブジェクトに情報を抽出するために必要な手順について詳しく説明します。

### データベースに接続するには

1. [ファイル]メニューから[データベースの設定]を選択します。または、メインツールバーの  アイコンをクリックします。次のいずれかの処理が行われます。
  - データベースに初めて接続する場合は、[データベース設定ウィザード]が起動します。
  - 現在、データベースに接続している場合は、[データベースの設定]ダイアログが開きます。  アイコンをクリックして、[データベース設定ウィザード]を起動します。
2. [データベース設定ウィザード]の最初のページで、データを格納するファイルの種類を選択します。[次へ]をクリックします。
3. ウィザードに従って、選択したファイルの種類の設定を完了します。ウィザードの最後のページで[完了]をクリックして、[データベースの設定]ダイアログを開きます。

データベースに接続した後、ファイルに格納されている情報をテンプレート上のバーコード、テキストオブジェクト、またはエンコーダオブジェクトに自動入力することができます。この情報を抽出する最も簡単な方法は、ツールボックスの[データソース]ペインを使用することです。

### データベースフィールドにオブジェクトをリンクするには

1. ツールボックスの[データソース]を選択して、[データソース]ペインを表示します。
2. [データベースフィールド]を展開して、データベースで使用できるフィールドをすべて表示します。
3. 目的のデータベースフィールドをクリックして、マウスボタンを押し続けます。
4. データベースフィールドを目的のバーコード、テキスト、またはエンコーダオブジェクトにドラッグします。

5. マウスのボタンを離します。

デザイン範囲の下部で**ライブデータベースナビゲータ**が有効になっている場合、テンプレートにデータが直接表示されます。そうでない場合は、**[ファイル]**メニューの**[印刷プレビュー]**を選択して、項目上のデータを表示します。

### 印刷時のデータの入力

テンプレート上の**1**つまたは複数のオブジェクトのデータが印刷時まで不明な場合があります。次の**2**つの例を考えてみます。

- パッケージの重量を含む標準の出荷ラベルを印刷する場合、印刷時までその重量がわからないことがあります。
- 生ものの製品ラベルの場合、ラベルを印刷するたびに現在の日付を入力する必要があることがあります。

このような要件がある場合、印刷ジョブの開始時にデータ入力フォームを表示してユーザーが必要なデータを入力できるように**BarTender**を設定することができます。


#### データ入力フォームを作成およびデザインするには

1. デザイン範囲の下部で**[フォーム 1]** タブをクリックして**フォームデザインビュー**を開きます。
2. **オブジェクトツールバー**から、追加するコントロールまたはオブジェクトのアイコンを選択します。または、**[作成]**メニューからオブジェクトの種類を選択します。
3. 目的のコントロールまたはオブジェクトをサブメニューから選択します。ラインオブジェクトの場合は、この手順をスキップします。
4. 目的の場所をクリックして、コントロールまたはオブジェクトを追加します。ラインオブジェクトの場合は、目的の場所をクリックして、ラインの終了ポイントまでドラッグします。

#### コントロールをテンプレートオブジェクトにリンクするには

1. ツールボックスの**[データソース]**ペインで、印刷時に入力するテキストを含むデータソースを選択します。
2. そのデータソースをクリックして、マウスのボタンを押したままデータソースを目的のコントロールにドラッグします。
3. ボタンを離して、コントロールをテンプレート上のオブジェクトまたはデータソースにリンクします。

#### 印刷時にデータをフォームに入力するには

1. **[ファイル]**メニューから**[印刷]**を選択して、**[印刷]**ダイアログを開きます。または、**メインツールバー**の  アイコンをクリックします。
2. **[印刷]**をクリックして、ドキュメントのデータ入力フォームを表示します。

3. フォーム上のコントロールにデータを入力します。入力したデータは、印刷項目上で、リンクされたコントロールの場所に表示されます。

## ドキュメントの印刷

項目をデザインした後は、ドキュメントを印刷できます。以下に説明するように、運用環境の設定に応じて、BarTender に含まれるさまざまなアプリケーションから印刷できます。

### BarTender Designer からドキュメントを印刷するには



画面上の各デザイン範囲は、特定のプリンタに合わせて設定されます。サポートされるメディアのサイズはプリンタごとに異なるので、プリンタを変更すると、項目上のオブジェクトの配置に影響することがあります。その場合、印刷する前に、選択した新しいプリンタおよびメディアに合わせてデザインを変更する必要がある場合があります。

1. 印刷するドキュメントを開きます。
2. [ファイル] メニューから[印刷]を選択して、[印刷]ダイアログを開きます。または、メインツールバーの アイコンをクリックします。
3. 正しいプリンタが選択されていることを確認します。
4. データベースに接続している場合、[データベースの使用] チェックボックスが選択されていることを確認します。
5. [コピー数] に印刷するコピーの数を入力します。データベースに接続している場合、これは印刷する項目の合計数ではなく、データベース内の各レコードのコピーの数です。
6. [印刷] をクリックします。

### Print Station からドキュメントを印刷するには

1. Print Station を開きます。
2. 印刷するドキュメントを参照します。
3. ドキュメントを1回クリックします。Print Station の設定に応じて、印刷ジョブが開始されるか、[ドキュメントの印刷]ダイアログが表示されます。
4. 要求された場合は、使用するプリンタを選択して、印刷するコピーの数を入力します。
5. [印刷] をクリックします。

### Print Portal からドキュメントを印刷するには

1. Print Portal を開きます。
2. 印刷するドキュメントを参照します。

3. ドキュメントを1回クリックします。Print Portal の設定に応じて、プリンタに接続するよう求めるメッセージが表示されることがあります。その場合、ウィザードの手順に従って[印刷]ページを表示します。
4. [印刷] ページで、使用するプリンタを選択して、その他の情報を入力します。
5. [印刷] をクリックします。

ドキュメントの設定に応じて、[印刷] をクリックすると、以下のいずれかの処理が行われます。

- 印刷ジョブがプリンタに送信されます。
- データ入力フォームが開きます。

## 管理者向け

BarTender は、インストールした後に完全に機能しますが、多くの構成設定をカスタマイズして、印刷環境に合わせてアプリケーションの使用を最適化できます。BarTender の管理者は、ライセンスの管理、アプリケーション設定の構成、および BarTender のパフォーマンスの監視を行う必要があります。管理者は、会社の要件に合わせて BarTender をカスタマイズできます。このセクションは、さまざまな管理設定の場所に加えて、印刷環境に合わせて BarTender をインテリジェントに設定する方法について説明します。

### Automation ライセンスの管理

Automation または Enterprise Automation のいずれかのエディションの BarTender を使用している場合、アプリケーションプリンタのライセンスを監視するために Seagull License Server (SLS) と通信する必要があります。ユーザーが印刷するたびに、BarTender によってネットワークがスキャンされ、指定したポート上の Seagull License Server への接続が試みられます。

プリンタの使用状況を監視し、ライセンスを適用するために SLS の 1 つのコピーをネットワーク上にインストールする必要があります。SLS から、使用中のプリンタの数だけでなく、プリンタの使用率の傾向も追跡できます。さらに、プリンタライセンスが使用されたときに SLS から電子メール通知を送信することや、メッセージログを作成することができます。

SLS への BarTender の接続は、[ライセンスの設定] ダイアログを使用して設定します。ネットワーク上の SLS が BarTender で検出されない場合は、このダイアログを使用して接続設定の確認および接続のテストを行います。

#### Seagull License Server の接続オプションを管理するには

1. [管理] メニューから[ライセンスの設定] を選択して、該当するダイアログを開きます。
2. 既定の接続設定を使用するには、[自動で Seagull License Server を見つける] を有効にします。そうでない場合は、このオプションを無効にして (選択を解除して)、SLS がインストールされている [サーバー] の名前またはアドレスを手動で入力します。
3. [優先] セクションで [ポート]、[タイムアウト]、および [再試行] の設定を変更します。
4. [テスト] をクリックして、接続が正常に機能していることを確認します。
5. [OK] をクリックして、ダイアログを閉じます。



Seagull License Server がネットワークルーターの背後で実行している場合またはファイアウォールが有効な場合は、[自動で Seagull License Server を見つける] を有効にしても、Seagull License Server が検出されないことがあります。接続テストが失敗する場合、ネットワークアドレスを [サーバー] フィールドに手動で入力します。

BarTender が優先 Seagull License Server に接続できない場合は、インストールされた SLS の別のインスタンスのネットワーク上の場所を指定できます。代替 Seagull License Server は、優先 SLS からは独立し

てインストールおよびライセンス認証されている必要があるため、追加のソフトウェアライセンスを購入する必要があります。

## BarTender System Database の設定

BarTender System Database は、BarTender Suite に含まれるアプリケーションの中央データストレージです。Automation および Enterprise Automation エディションのほぼすべての機能を使用するために必要です。BarTender System Database には、以下のようなデータが格納されます。

- BarTender アプリケーションで発生したすべてのイベント(エラーメッセージや「ポップアップ」ダイアログなど)
- BarTender から送信された各印刷ジョブに関する情報(印刷されたドキュメントとジョブが送信された時刻など)
- Administration Console で定義されたセキュリティチェック
- テンプレートデザインとプレビュー画像(項目を再印刷する場合)
- グローバルデータフィールド
- Librarian ファイルおよび改訂情報

既定の BarTender System Database では、無償ですがデータベースサイズが 10 GB に制限されている Microsoft SQL Server Express が使用されます。複数のコンピュータで一元化されたデータベースを共有する、または単一のコンピュータで大量の印刷ジョブをログに記録する場合は、独自のデータベースサーバーを使用することをお勧めします。

BarTender System Database Setup ウィザードは、BarTender をインストールした後に BarTender インストーラから実行できます。BarTender System Database がインストールされていない場合、または別の BarTender System Database をインストールする場合は、Administration Console からウィザードを直接実行できます。

BarTender System Database の作成、管理、および保守に関する詳細については、BarTender ヘルプシステムの [System Database](#) セクションを参照してください。

## BarTender セキュリティの設定

BarTender には、ドキュメントの保護および印刷環境の規制に役立つ多くのセキュリティ対策があります。BarTender のセキュリティは、ドキュメントの保護から複雑なユーザーアクセス許可システムまで、高度にカスタマイズすることが可能です。環境に最適な方法を決定するには、『[BarTender System Security](#)』(BarTender システムセキュリティ) ホワイトペーパーに記載されている使用可能なすべてのセキュリティ対策の包括的な説明を参照してください。

BarTender のすべてのセキュリティ設定は、2 つのカテゴリのいずれかに分類されます。

- 「アプリケーションレベルのセキュリティ」は、ユーザーが BarTender をアプリケーションとして実行または管理する権限を制限します。たとえば、「印刷専用パスワード」を適用すると、ユーザーが BarTender で個々のドキュメントを変更する権限に影響します。

- 「ドキュメントレベルのセキュリティ」は、単一のドキュメントにのみ適用されます。これらのセキュリティ設定はドキュメントと共に保存されるので、ドキュメントを別のコンピュータに保存してもドキュメントのセキュリティ設定は変更されません。このような設定には、「ドキュメントのパスワード」設定や、ドキュメントの暗号化設定があります。

#### アプリケーションレベルのセキュリティ

アプリケーションセキュリティには、次の方法を使用できます。

- **印刷専用パスワード:**「印刷専用パスワード」は BarTender をロックするので、ユーザーが BarTender のすべてのデザイン機能にアクセスするにはパスワードが必要になります。これは、最も簡単に設定できますが、最も容易に破られるセキュリティ対策でもあります。

#### 印刷専用パスワードを定義するには

1. [管理] メニューから[印刷専用パスワードの設定]を選択して、該当するダイアログを開きます。
  2. パスワードを入力し、確認用に同じパスワードを入力します。
  3. [OK] をクリックします。
- **ユーザー許可:** Administration Console (BarTender の支援 アプリケーション) では、BarTender Suite 全体でのさまざまな操作に対するユーザーアクセスを制御できます。管理者は、ユーザーによる BarTender の設定の変更、ドキュメントの変更、または印刷を禁止することができます。

#### Administration Console を使用してアクセス許可を割り当てるには

1. Administration Console を開きます。
2. ナビゲーションウィンドウで[セキュリティ]をクリックします。
3. 必要に応じて、[この PC のセキュリティを有効化] チェックボックスを有効にします。
4. ナビゲーションウィンドウで、[ユーザー許可] をクリックして[ユーザー許可] ページを開きます。
5. [ユーザーおよびグループ] の下にある[追加] をクリックして、[ユーザーまたはグループの追加] ダイアログを開きます。
6. 追加するユーザーを選択します。リストに表示されるユーザーとグループは、[場所] を選択するか、検索条件 (ユーザー名 やグループ名) を入力して絞り込むことができます。
7. [OK] をクリックして、[ユーザーまたはグループの追加] ダイアログを閉じます。
8. [ユーザーおよびグループ] ペインで新しく追加したユーザーまたはグループが選択された状態で、許可または拒否する権限を指定します。
9. [適用] をクリックして設定を適用します。[OK] をクリックして変更を適用し、Administration Console を閉じます。



## ドキュメントレベルのセキュリティ

ドキュメントセキュリティには、次の方法を使用できます。

- **BarTender ドキュメントのパスワード:** BarTender ドキュメントのパスワードは、パスワードを設定することによりドキュメントのさまざまな要素を保護します。パスワードを知らないユーザーがドキュメントを開くこと、デザインを変更すること、VB スクリプトを変更することなどができません。



ドキュメントのパスワードを忘れた場合、パスワードを復元することはできません。したがって、ドキュメントにドキュメントのパスワードを設定した後にドキュメントのパスワードを忘れた場合、そのドキュメントは再び使用できなくなります。

### BarTender ドキュメントのパスワードを設定するには

1. パスワードで保護する BarTender ドキュメントを開きます。
  2. [ファイル] メニューから [BarTender ドキュメントのパスワード] を選択して、該当するダイアログを開きます。
  3. パスワードを設定して、パスワードのヒント(オプション)を入力します。
  4. [保護されたアクション] で、パスワードで保護する操作を有効にします (チェックボックスを選択します)。
  5. [OK] をクリックして、ダイアログを閉じます。
- **ドキュメントの暗号化:** Administration Console でドキュメントの暗号化を有効にすると、管理者は、安全でない PC 上で承認されていないユーザーが暗号化されたドキュメントにアクセスすることを防止できます。暗号化したドキュメントを別の PC に移動した場合、Administration Console もインストールし、「かつ」ドキュメントの暗号化に使用したものと同一キーを定義しない限り、ドキュメントを開くことはできません。

### 暗号化キーを作成するには

1. Administration Console を開きます。
2. ナビゲーションウィンドウで [セキュリティ] をクリックします。
3. 必要に応じて、[この PC のセキュリティを有効化] チェックボックスを有効にします。
4. ナビゲーションウィンドウで、[暗号化] をクリックして [暗号化] ページを開きます。
5. [追加] をクリックして、暗号化に使用するキーを入力し、関連付けるコメントを入力します。
6. [OK] をクリックして、ダイアログを閉じます。
7. BarTender に保存するすべてのドキュメントを自動的に暗号化するには、[保存時に文

**書を暗号化]** オプションを有効にします。

8. **[適用]** をクリックして設定を適用します。**[OK]** をクリックして変更を適用し、Administration Console を閉じます。

#### 既存のドキュメントを暗号化するには

1. Administration Console を開きます。
2. ナビゲーションウィンドウで **[セキュリティ]** をクリックします。
3. 必要に応じて、**[この PC のセキュリティを有効化]** チェックボックスを有効にします。
4. ナビゲーションウィンドウで、**[暗号化]** をクリックして **[暗号化]** ページを開きます。
5. **[暗号化]** ページの下部にある **[Document Encryptor]** リンクをクリックして、**[BarTender Document Encryptor]** (ドキュメント暗号化 キーの表示/変更) ダイアログを開きます。
6. **[追加]** ボタンをクリックして、Windows エクスプローラを開きます。
7. 目的のドキュメントを参照して選択し、**[開く]** をクリックします。
8. **[BarTender ドキュメント]** ペインで、暗号化するドキュメントをハイライトします。
9. **[新しいキー]** ドロップダウンリストから目的の暗号化 キーを選択します。
10. **[新しいキーを使用して、選択したドキュメントを暗号化]** をクリックします。
11. **[閉じる]** をクリックして、**[Document Encryptor]** (ドキュメント暗号化 キーの表示/変更) ダイアログを閉じます。
12. **[適用]** をクリックして設定を適用します。**[OK]** をクリックして変更を適用し、Administration Console を閉じます。

## 言語の変更

BarTender は 23 の言語 (

簡体中国語、繁体中国語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、スペイン語、スウェーデン語、タイ語、およびトルコ語) で使用でき、必要に応じてユーザーインターフェイスの言語を切り替えることができます。

既定では、BarTender は英語およびオペレーティングシステムのロケールでインストールされます。その他の言語は BarTender インストーラを使用して追加できます。

#### 追加の言語をインストールするには

この手順では、コンピュータに BarTender が既にインストールされていることが前提となります。

1. BarTender インストールパッケージをダブルクリックします。
2. 初期インストール画面で[変更]を選択して[次へ]をクリックします。
3. [すべての言語]のボックスを有効にします。
4. 言語のインストールを完了するには、[次へ]をクリックします。
5. インストールが完了した後、[完了]をクリックしてインストーラを終了します。

#### ユーザーインターフェイスの言語を変更するには

1. [ツール]メニューから[環境設定]を選択して、該当するダイアログを開きます。
2. [地域設定]タブをクリックします。
3. [言語]ドロップダウンリストから、目的の言語を選択します。
4. [OK] ボタンをクリックして変更を適用し、ダイアログを閉じます。

### BarTender のファイルおよびフォルダの管理

管理者は、BarTender でアプリケーション固有のファイルを保存する場所を指定できます。また、BarTender がドキュメント、画像およびスクリプトを保存および取得する既定のディレクトリも設定できます。Enterprise Automation エディションの BarTender を実行している場合は、ファイルの改訂管理とワークフローに Librarian を使用できます。

Administration Console の[ファイルの保存場所]ページでは、ローカル PC、ネットワーク、または Librarian におけるファイルの保存場所を定義します。定義されたすべての場所は、インストールされている複数の BarTender インスタンス間で移行できます。現在の場所を XML ファイルに保存するには、[設定のエクスポート]を選択し、目的の場所のディレクトリを参照します。保存した XML ファイルは [設定のインポート] オプションを使用して、別の BarTender インスタンスに読み込むことができます。

#### ファイルの既定の場所を設定するには

1. Administration Console の[ファイルの保存場所]ノードを選択して、該当するページを開きます。
2. 設定するフォルダまたはファイルの保存場所を選択します。
3. [場所変更] ボタンをクリックします。
4. BarTender でファイルを保存や取得するディレクトリを参照します。設定ファイルの場合は、設定ファイルのファイル名も入力します。
5. [OK] をクリックして、両方のダイアログを閉じます。

#### Librarian の使用

Librarian では、さまざまなハードドライブではなく、一元化されたデータベースにファイルを保存できるので、ファイルを容易に追跡および管理できます。ファイルのチェックインとチェックアウト機能により、複数

のユーザーが相互に変更内容を上書きすることを防止できます。改訂管理を使用して、ファイルの以前のすべてのバージョンのコピーを保持できるので、誰が、いつ、どのような変更を行ったかに関する履歴だけでなく、以前のバージョンの実際のコピーを取得することや、必要に応じて古いバージョンに「ロールバック」することも可能です。Librarian を Security Center と組み合わせて使用すると、Librarian 内のファイルにアクセスできるユーザー、およびファイルに対する操作を制御できます。

詳細については、BarTender ヘルプシステムの [Librarian](#) ブックを参照してください。

## アプリケーションメッセージのログ

BarTender にメッセージが表示された場合、メッセージの内容およびイベントに関する関連情報をテキストファイルまたは BarTender System Database に記録することができます。このようなメッセージの例を以下に示します。

- Document1.btw への変更を保存しますか?
- BarTender が Seagull License Server に接続できなくても、お使いの BarTender は、あと1日間、正常に機能し続けます。ただし、この猶予期間の後には、Seagull License Server との接続が再確立されるまで、BarTender では、プリンタコードテンプレートを印刷またはエクスポートできなくなります。
- シリアル化に設定されているデータソースがありません  
シリアル化されたテンプレートが多数指定されていますが、シリアル化に設定されているオブジェクトのデータソースがありません。オブジェクトのシリアル化を有効化するには、オブジェクトのプロパティダイアログを参照してください。
- お使いのプリンタは、このドキュメントで指定された用紙サイズをサポートしていません。用紙サイズ設定を調整するまで印刷することはできません。

用紙サイズ設定を自動的に調整するには、指定された用紙サイズに一番近い設定を選択してください。この設定は、後で [ページ設定] ダイアログから手動で行うこともできます。

これらのメッセージは単に情報提供を目的としたものですが、ドキュメントに対する何かしらの変更が必要なメッセージもあります。BarTender でメッセージをログに記録するとき、メッセージに関する関連情報 (イベントの発生時間、ユーザーの応答、メッセージの重要度、および使用されたコンピュータなど) も保存されます。これらのログは後で表示および監査して、BarTender のパフォーマンスを評価することや、アプリケーション内での一般的なユーザーエラーを識別することができます。

## アプリケーションメッセージを BarTender System Database に記録するには

1. [管理] メニューから [ログの設定] を選択して、該当するダイアログを開きます。
2. [データベースのログ] タブで [BarTender システムデータベースにログ] オプションを有効にします。
3. 現在、BarTender System Database に接続していない場合は、[設定] をクリックして、既存のデータベースに接続するか、データベースを新規作成してください。
4. [ログの情報] セクションの [アプリケーションメッセージ] オプションを有効にします。

5. **[重大度]** ドロップダウンリストから、ログに記録するメッセージの重大度を選択します。ログに記録するメッセージを手動で選択する場合は、**[カスタム]** を選択して、**[選択]** をクリックします。目的のメッセージをクリックして **[OK]** をクリックすると、**[ログの設定]** ダイアログに戻ります。
6. **[OK]** をクリックして、**[ログの設定]** ダイアログを閉じます。

BarTender System Database に記録されたすべてのメッセージは、History Explorer (Automation および Enterprise Automation エディションに含まれる支援アプリケーション) で表示できます。

#### アプリケーションメッセージをテキストファイルに記録するには

1. **[管理]** メニューから **[ログの設定]** を選択して、該当するダイアログを開きます。
2. **[テキストファイルのログ]** タブで **[メッセージのログ]** オプションを有効にします。
3. **[設定]** ボタンをクリックして、**[テキストファイルのログメッセージの設定]** ダイアログを開きます。
4. **[ログファイルのフォルダ]** にログファイルを保存する場所を入力します。
5. ログに記録するメッセージを手動で選択するには、**[選択]** ボタンをクリックします。目的のメッセージをクリックして **[OK]** をクリックすると、**[テキストファイルのログメッセージの設定]** ダイアログに戻ります。
6. **[OK]** をクリックして、両方のダイアログを閉じます。

メッセージログは **[テキストファイルのログメッセージの設定]** ダイアログから表示するか、ファイルを保存した場所を参照して表示することができます。

### 電子メール警告の送信

BarTender でエラーまたは警告メッセージが送信されたときに、管理者の受信ボックスに電子メールメッセージを配信して、エラーまたは警告が発生したことを通知できます。これらの警告を設定する場合、多くの配信形式を利用できます。

- **テキストレポート:** メッセージの各セクションは、日付、時刻、メッセージ番号、メッセージタイプ、メッセージカテゴリ、メッセージへの応答、メッセージ本文の順に独立した行として表示されます。
- **タブ区切り:** メッセージの各セクションは、タブ文字で区切られます。
- **コンマ区切り:** メッセージの各セクションは、コンマで区切られます。
- **引用符とコンマ区切り:** メッセージの各セクションは引用符で囲まれ、コンマで区切られます。

警告を受信するには、**[警告の設定]** ダイアログを使用して、送信メールサーバーを設定し、受信者を指定する必要があります。

#### 電子メール警告を有効にするには

1. **[管理]** メニューから **[警告の設定]** を選択して、該当するダイアログを開きます。
2. **[E メール]** タブで **[E メールを有効にする]** を選択します。
3. **[メールシステム]** で、メッセージの送信に使用する電子メールプロトコルを選択します。 **[設定]** をク

リックして、送信メールサーバーを設定して資格情報を入力し、[OK] をクリックして[警告の設定] ダイアログに戻ります。

4. [宛先] フィールドに警告の受信者を入力します。複数の受信者を入力する場合は、セミコロンで区切ります。
5. [出力種類] で目的の配信形式を選択します。
6. 通知をトリガするメッセージを手動で選択するには、[メッセージの選択] ボタンをクリックします。目的のメッセージをクリックして[OK] をクリックすると、[警告の設定] ダイアログに戻ります。
7. [OK] をクリックして、[警告の設定] ダイアログを閉じます。

## 関連ドキュメント

- Seagull Scientific の Web サイト  
<http://jp.seagullscientific.com>
- BarTender サポートセンター  
<http://support.seagullscientific.com>
- BarTender オンラインヘルプシステム  
<http://help.seagullscientific.com>
- Seagull ホワイトペーパー  
<http://jp.seagullscientific.com/support/white-papers>

